



Kumamoto City
News Release

令和 7 年（2025 年）12 月 17 日

令和7年度 肥後創成塾「今、社会を変えていく社会起業家に学ぶ2日間」を開催します！

高校生・大学生を対象に、社会的課題の解決を目指して様々な分野で活躍する社会起業家との交流や講話を通じ、その理念や活動を学び社会を変える力を育むプログラム、令和7年度肥後創成塾を、熊本市と熊本学園大学と共同で開催しますので、お知らせいたします。

1 開催日時 令和7年（2025年）12月20日（土）、21日（日）10：00～15：00（両日）

2 会 場 くまもと森都心プラザビジネス支援施設「XOSS POINT.」
（熊本市西区春日1丁目14-1）

3 内 容

- ・社会起業家の講和、質疑応答
- ・社会起業家とのランチ交流会
- ・社会を変えるワークショップ
- ・ネクストアクション案の発表

4 講師

- ・株式会社日添 取締役 土屋望生 氏
- ・認定 NPO 法人トナリビト 代表理事 山下祈恵 氏
- ・株式会社社母家 代表取締役 溝尻亜由美 氏

5 取材に当たっての留意点

取材者用の駐車場はありません。

※くまもと森都心プラザの駐車場及び近隣駐車場をご利用ください。

【お問合せ先】

熊本市 経済観光局 産業部

起業・新産業支援課

課長：野口 信太朗（のぐち しんたろう）

担当：主事 栃原 巧真（とちはら たくま）

TEL：096-328-2392

Mail：kigyoushinsangyou@city.kumamoto.lg.jp



熊本市
Kumamoto City



熊本学園大学 共催
KUMAMOTO GAKUEN UNIVERSITY

スタート

ライン！

令和7年度

肥後創成塾

START LINE!

今、社会を変えていく

社会起業家に学ぶ2日間

社会起業家

(ソーシャルアントレプレナー)

社会的課題をビジネスを通して
解決しようとする人
のことを指します

社会を変える力を



手に入れよう！

定員
20名
程度

参加費
無料
(お弁当付き)

高校生
大学生
対象
(何年生でも結構です)

12/20 土 12/21 日

いずれも

10:00 AM - 3:00 PM

2日間のプログラムですので、原則として、両日のご参加をお願いします。
※難しい場合はどちらか1日のみの参加も可能です。(1日のみの参加の場合は
申込の際に必ずお問合せください)

【開催地】 くまもと森都心プラザ ビジネス支援施設「XOSS POINT.」

(熊本市西区春日1丁目14-1 くまもと森都心プラザ2階)

運営：肥後創成塾実行委員会・一般社団法人フミダス

お問い合わせ：熊本学園大学 学術文化課 ☎096-364-8728 (直通)

平日 月～金/9:00～17:00

申込締切

12/12(金)

↓ 申込フォーム ↓



定員に達した場合は締切日前に
申し込みを締め切る場合があります



PROGRAM

今回の肥後創成塾では高校生や大学生が社会を先導する
"社会起業家"との交流や講話を通して、想いや活動を学び、
社会を変えていく力を育みます。

※2日間のプログラムになります

【DAY1】 12月20日（土）

- 10:00~10:45
趣旨説明
- 10:45~12:15
社会起業家の講話、質疑応答
- 12:15~13:15
社会起業家とのランチ交流会 お弁当付き
- 13:15~14:40
社会を変えるワークショップ①
- 14:40~15:00
リフレクション&2日目の案内

【DAY2】 12月21日（日）

- 10:00~10:30
アイスブレイク
- 10:30~12:00
社会を変えるワークショップ②
- 12:00~13:00
参加者ランチ交流会 お弁当付き
- 13:00~14:30
社会を変える案&
ネクストアクション案の発表
- 14:30~15:00
リフレクション&まとめ

プログラムに参加する社会起業家の紹介

～ 地元を何とかしたいから起業～

1993年熊本県球磨郡五木村生まれ。小さい頃から地域の人から生活の術や技を吸収し、地域の人から育てられてきた。大学時代、一般社団法人フミダスの活動に参画。熊本の起業家と接し、刺激を受け、出身地である五木村のために働きたいと強く思うように。2015年、修業先としてNPO法人ETICに就職。地域活性事業の事務局、インターンシップ等のコーディネートを経験。2018年に五木村にUターンし、地域のブランディングを行っている。

～ 親に頼れない10代・20代を支えたいから起業～

外科医の父、教会の牧師兼カウンセラーの母のもとで育つ。進学したアメリカの大学で出会った女の子が、熊本の児童養護施設からアメリカ人夫婦に引き取られて育ったことを知り、卒業後、企業に勤める傍ら児童養護施設でボランティア活動始める。コーチングやトラウマカウンセリングを学び、「親を頼れない若者たちに自分の人生をかける覚悟があるか」と問いながらニューヨークのスラム街での子ども支援に飛び込み、訓練を受ける。2018年7月に帰国、起業の準備をしながら12月に退職し翌年2019年1月に「自立支援シェアハウスIPPO」を立ち上げる。2020年にNPO法人格取得。2022年度に「子どもアドボカシーセンターMe:vo」を立ち上げ、子どもの権利擁護推進事業を開始。2023年には熊本市で7番目となる認定NPO法人に認定。自立支援シェアハウスを始め、相談窓口、居場所スペース、緊急シェルターなどを運営しながら、「親を頼ることができない若者たち」を幅広く支援している。

～ 子育て・家事・仕事を頑張る母親を支えたいから起業～

1983年、熊本県合志（こうし）市生まれ。出版社やPR会社等の勤務を経て、現在はフリーランスのディレクター、ライターとして活動。自身が苦しんだ孤育で経験から、地域のつながりで子育て世代の孤立化を防ぎたいという想いの下に、2023年に「株式会社母家」を立ち上げ、2024年1月にカフェスペース「Jicca」をオープン。子育て世代と地域をつなぐハブ的場所を目指している。



株式会社日添
取締役 土屋望生氏



認定NPO法人トナリビト
代表理事 山下祈恵氏



株式会社母家
代表取締役 溝尻亜由美氏